



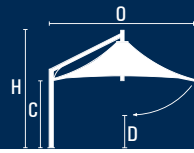
Leva

リーヴァ

Tensile Membrane Specialists

Architecture umbrella

リーヴァ Leva model selector



天幕の形状	公称寸法 W x A (実面積) m	耐風性 120km/h 型番	最大幅 ※1 (W) mm	最小幅 (A) mm	対角線長 mm	最大高 (H) mm	露先高 (C) mm	完成サイズ ※2 (O) mm	閉傘時 露先高 (D) mm
Square 正方形 	2.7x2.7 (5.8)	LS27	2720x2720	2300x2300	3780	3540	2250	2835	1190
	3.2x3.2 (8.0)	LS32	3180x3180	2700x2700	4455	3580	2250	3325	880
	3.8x3.8 (11.0)	LS38	3810x3810	3150x3150	5230	3700	2250	3910	635
	4.0x4.0 (12.7)	LS40	4060x4060	3370x3370	5690	3650	2250	4175	370
	4.5x4.5 (17.1)	LS45	4580x4580	3980x3980	6415	3750	2250	4685	130
	5.0x5.0 (21.7)	LS50	5055x5055	4515x4515	7090	4070	2400	5190	50
	5.4x5.4 (24.7)	LS54	5495x5495	4780x4780	7700	4300	2600	5610	60
Rectangular 長方形 	4.5x3.2 (12.7)	LR45	4550x3180	4060x2960	5520	3790	2250	3465	550
	5.3x3.8 (16.7)	LR53	5300x3755	4625x3365	6440	3980	2250	4080	210
Truncated square 角取正方形 	4.3x4.3 (15.7)	LTS43	4295x4295	3700x3700	5000	3650	2250	4420	700
Octagonal 8 角形 	4.0 wide (11.6)	LO40	4050 wide	3610 wide	4370	3490	2250	4220	890
	5.0 wide (16.9)	LO50	4950 wide	4350 wide	5345	3750	2250	5100	595
Hexagonal 6 角形 	5.7 wide (22.9)	LH57	5640 wide	4940 wide	6485	3800	2250	5800	160

MakMax Australia はパラソル構造技術の先駆けで在り続けるよう努めております。
そのため同社の製品は予告なしに改良のための仕様変更をする場合がございます。

- ※備考 1. 設置には隣接する建物、ポール、樹木やその他から 100mm 以上の間隔が必要です
2. 完成サイズとはベースプレートや支柱なども含めた最終的な組み立てサイズです。尚、設置には基礎工事が必要です。

天幕の材質	膜材は建築グレードのPVC材を採用。ポリエステルにコーティングをし、更にPVDF仕上げが施されています。防水性に優れ、長寿命。紫外線による変質は100%ありません。微生物や雑菌からも守ります。
鉄骨表面仕上げ	構造はTriplex™ブランドの鋼鉄保護システムで仕上げられた鋼管部品を採用しています。研磨剤プラスチック3、アルミニウムと亜鉛をスプレー亜鉛メッキし、2回のパウダーコートを実施しています。
ハードウェア	ボルト、ワッシャー、ワイヤーロープケーブル、リギングスクリュー、ポールスリーブ、シャックルを含むすべてのハードウェアはステンレス鋼Gr.304 / Gr.316。アームエンドプラグはUV耐性ナイロンです。トップハットはスベニング加工したアルミニウム材にポリエステルパウダーコーティングを施しています。トッププレートは、耐候性PVCインテグラルスキンフォームです。
構造設計及び部品規格	AS / NZS1170.0、AS / NZ1170.1、AS / NZ1170.2、AS4100、AS3600およびAS1170.4に準拠しています。



紫外線耐性



雨天耐性



あられ・ひょう耐性



耐火性



耐風性



長寿命



簡単お手入れ



リサイクル性

品質管理

MakMaxはISO9001:2015認定の一貫した品質管理システムで製品の全行程を徹底管理しています。



認証

MakMaxはお客様へ専門的なサポートを提供します。
MakMaxの社内エンジニアはすべての国際規格を満たす認証とデザインを提供します。
(日本国内のサポートについては正規代理店の有限会社ゲートジャパンが承ります)

持続可能性 (サステナビリティ)

MakMaxは専属の研究開発施設を備えており、環境保護を推進する技術開発に率先して取り組んでいます。Kenafine®やETFEなどのより新しい、より環境に優しい製品を開発し続けているだけでなく、国際的なPVCリサイクルイニシアティブであるTexyloop®もサポートしています。フェラーリ社によって確立されたリサイクル技術、Texyloop®によってこれまでリサイクルが困難であったPVC膜材がポリエステル繊維や新たなPVC膜材へと再生されています。

MakMax

《 見積依頼・お問い合わせ先 》

MakMax日本正規代理店

有限会社ゲートジャパン

TEL:03-6805-1567

E-mail : support@gate-japan.net

http://www.gatejapan.jp/